

第5章 その他

第1 保健師活動

保健師は、新生児から高齢者までの区民に対し、ライフステージに沿って、健康の保持・増進、疾病予防と早期発見、リハビリテーションなどの健康のレベルに応じた保健指導を行っている。

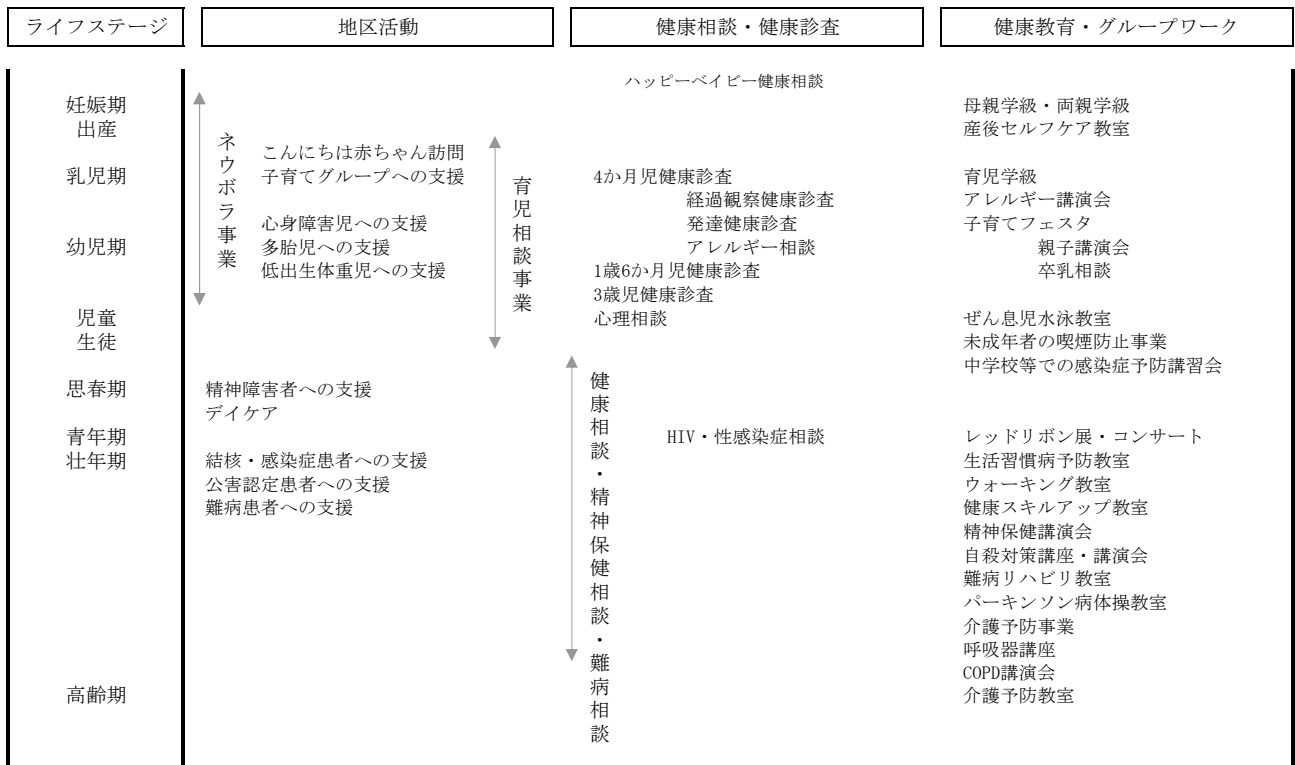
近年健康問題に関する区民の意識、要望は、様々な領域へ広がっている。中でも生活習慣病、精神障害、難病等の生活全般に及ぶ複雑な相談が増加している。従って医療、福祉、教育などの幅広い関係機関との連携、調整がますます重要となってきた。

保健サービスの仕組みは地域保健法の施行で変わり、平成12年度の組織改正により保健所は結核、感染症対策や精神保健、難病患者支援などの専門的役割を果たすことが位置づけられた。

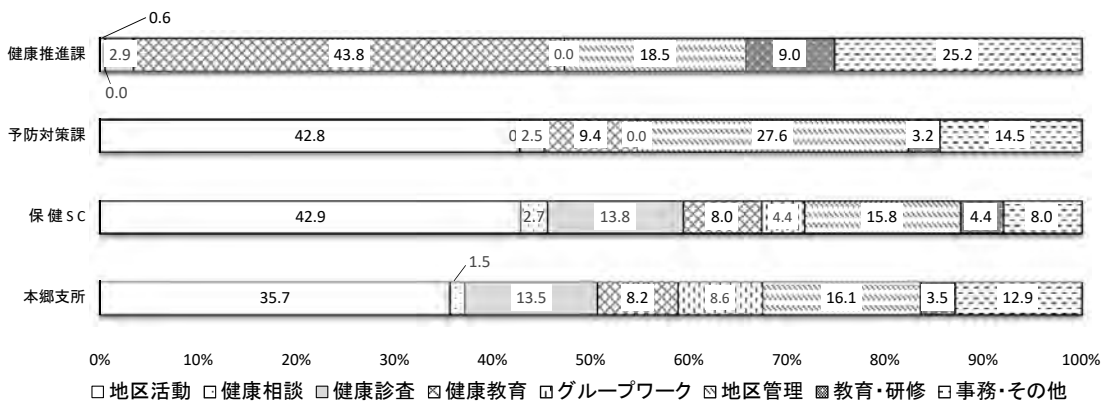
保健所保健師は上記の役割を担い、保健サービスセンター保健師は地区担当制による家庭訪問や健康相談、健康診査等の身近な保健サービスの提供を行い、互いに連絡調整をしながら区民の健康上の問題解決に向けての支援を行っている。

保健師は健康推進課、予防対策課、保健サービスセンター、本郷支所に配置され保健師活動を行っている。

ライフステージからみた保健師活動
区民の健康の保持増進のために



保健師の活動状況



1 地区活動

保健師が担当地区に対して行う活動である。活動方法は、家庭訪問・所内相談・電話相談・関係機関連絡等に分けられる。

(1) 家庭訪問

家庭訪問は健康相談、集団健診の中から個別指導が必要と判断された者、本人や家族からの要望、関係機関からの依頼などにより把握された対象に対し実施する。対象は母子、成人(生活習慣病)、高齢者、難病、精神障害、結核・感染症等である。

(平成12年度の組織改正により、結核・感染症は保健所保健師が担当している。)

(2) 所内相談

予防対策課、保健サービスセンターにおける医療費助成申請などの面接場面で健康に関する不安・悩み等を把握し、適切な助言を行っている。

(3) 電話相談

区民が気軽に利用でき、適時に支援が受けられる方法として利用されている。精神障害者や高齢者、育児相談など緊急対応を要する相談も多い。

(4) 関係機関連絡

区民が生活の質を高め、自立した生活を送ることができるよう、保健師は医療・福祉・教育等の関係機関と連携を図っている。

対象別地区活動状況

	計	感染症	結核	エイズ	精神障害	心身障害	成人			長期療養児	その他の疾患			妊産婦		乳児			幼児	その他	
							生活習慣病	虚弱老人	その他		難病	アレルギー・公害・その他	その他	妊婦	産婦	未熟児	新生児	一般乳児			
指導総計	22,891	186	1,563	32	11,071	78	46	68	99	177	777	216	19	2,507	1,216	143	317	2,135	1,945	296	
家庭訪問	合計	3,092	35	98	8	881	10	15	22	20	25	95	18	3	25	729	38	193	572	156	149
	健康推進課	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	予防対策課	152	35	98	-	2	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-
	保健S C	2,938	-	-	8	879	10	15	20	20	25	95	1	3	25	729	38	193	572	156	149
所内相談	合計	4,312	17	209	1	966	4	3	4	15	11	334	158	4	2,250	70	29	5	92	105	35
	健康推進課	42	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	7	27	2	-	-	-
	予防対策課	388	13	209	-	2	-	-	1	4	-	-	157	2	-	-	-	-	-	-	-
	保健S C	3,882	-	-	1	964	4	3	2	11	11	334	1	2	2,249	63	2	3	92	105	35
電話相談	合計	8,345	82	445	10	5,120	8	15	19	46	43	123	35	11	73	219	27	75	995	940	59
	健康推進課	55	40	-	-	1	-	2	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	予防対策課	522	34	445	2	4	-	-	1	-	-	-	34	-	-	-	-	-	-	-	2
	保健S C	7,768	8	-	8	5,115	8	13	7	45	43	123	1	11	73	219	27	75	995	940	57
その他	合計	690	4	395	-	33	-	-	1	-	3	14	1	-	5	8	5	6	85	128	2
	健康推進課	4	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	予防対策課	397	1	395	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	保健S C	289	-	-	-	33	-	-	-	-	3	14	-	-	5	8	5	6	85	128	2
医療機関等連絡	合計	6,452	48	416	13	4,071	56	13	22	18	95	211	4	1	154	190	44	38	391	616	51
	健康推進課	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	2	7	-	-	-	-
	予防対策課	604	48	415	-	113	-	-	-	-	1	23	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	保健S C	5,836	-	1	13	3,958	56	13	22	18	94	186	-	1	153	188	37	38	391	616	51
本郷支所(再掲)	2,859	-	1	-	1,849	43	11	8	7	48	90	-	-	83	107	15	-	241	325	31	

2 健康相談・健康診査

所内・所外で行われる各事業の中で保健指導を担当している。実施状況は下表のとおりである。

(1) 健康相談

健康相談では、健康に関する相談に来所した区民を対象に、異常や疾病を早期に発見し、あるいは健康であることを確認し、さらに増進するための援助・助言を行っている。

相談者の健康問題の解決に向けては、医師・栄養士・歯科衛生士・心理相談員等と共に援助活動を行っている。

(2) 健康診査

特定多人数に対して、個別通知や広報などの方法で呼びかけ、日を決めて実施している健診である。健診後は日常生活の指導、医療機関への受診等について個別相談を行い、必要に応じて家庭訪問による援助も行っている。

健康相談・健康診査・予防接種における実施状況

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		保健SC		本郷支所		
	回数	指導延人数	回数	指導延人数	回数	指導延人数	回数	指導延人数	回数	指導延人数	回数	指導延人数	回数	指導延人数	
健康相談	心理相談	84	418	84	477	84	569	84	561	108	728	60	419	48	309
	親支援・産後心理相談	48	58	30	47	30	55	30	52	30	58	18	33	12	25
	精神保健相談	48	94	48	115	48	104	48	89	48	105	24	57	24	48
	HIV・性感染症相談	24	559	24	552	24	426	24	441	24	489	24	489	-	-
	経過観察健康診査	36	229	36	239	36	194	36	228	36	201	12	95	24	106
	発達健康診査	24	148	24	128	24	109	24	135	24	121	12	75	12	46
	アレルギー相談	24	103	24	131	24	115	24	131	24	122	12	64	12	58
	一般健康相談	24	581	24	730	24	527	24	613	24	512	24	512	-	-
健康診査	4か月児健康診査	60	562	60	567	60	618	60	705	60	728	36	464	24	264
	1歳6か月児健康診査	30	152	30	206	30	217	30	288	42	272	24	177	18	95
	3歳児健康診査	30	178	30	233	30	243	30	269	42	225	24	95	18	130

3 健康教育活動

区民が健康の重要性を認識し、自ら日常生活をより健康的に変えていくよう働きかける場として、地域や各健診時に小集団で指導を行ったり、各学級や教室を設けて教育活動を実施している。

(1) 母子

母親学級

主に初妊婦を対象に妊娠・出産・育児についての知識や情報の提供を行っている。更に地域での育児を支えあう仲間づくりも目的として実施している。(35頁参照)

両親学級

初めて子どもが生まれる夫婦を対象に、妊娠・出産・育児に関する心構えを夫婦で育んでいくことを目的に、講義や沐浴実習等を実施している。(35頁参照)

育児学級

4か月児健康診査時に、乳児の保育・栄養・歯科保健などの指導を実施している。(35頁参照)

産後のセルフケア & バランスボール 教室

産後 2~3 か月の産婦を対象に、産後の身体とこころを整え育児がスムーズに行えるようにすることを目的に、バランスボールエクササイズ・コミュニケーションワーク・セルフケアの方法を指導している。(35頁参照)

妊娠出産支援 ぶんきょう ハッピーベイビー プロジェクト

将来妊娠を希望する方が、主体的な健康維持・増進に取り組めるよう、妊娠・出産等に関する正しい知識や生活習慣などについて、保健師が相談に応じている。(36頁参照)

講演会

子育て中の保護者を対象に、育児に関する知識や情報提供を行い、育児不安の軽減や健やかな子育てを促すことを目的に実施している。

①保健サービスセンター

内容	回数	参加者数	場所
ことばの育ちを支えるもの 講師：原 恵子 氏 (上智大学大学院言語科学研究科言語聴覚研究コース 准教授)	1	44組	シビックセンター スカイホール
子育てハッピーアドバイス ～自己肯定感を育む子どものほめ方・しかり方～ 講師：明橋 大二 氏 (真生会富山病院心療内科医師)	1	64組	区民センター

②本郷支所

内容	回数	参加者数	場所
赤ちゃんとママのほっとサロン 講師：牧野 好恵 氏・中村 真奈美 氏 (助産師)	2	26組	本郷支所

(2) 成人

生活習慣病
予防教室 生活習慣病予防を目的に、メタボリックシンドローム予備群等の方を対象に、医師・保健師・栄養士・健康運動指導士等による講義・実技等を行っている。

ウォーキング教室 一般区民を対象に、正しい歩き方等を実践指導し、歩く習慣作りを行っている。

体育の日イベント
における健康教育 「体育の日 無料開放事業」参加者を対象に生活習慣病予防に関する情報の普及啓発を行っている。

健康スキルアップ
教室 生活習慣の改善を要する区民を対象に、日々の生活に運動を取り入れ健康増進することを目的に有酸素運動やストレッチの実践指導を行っている。

①保健サービスセンター

内容	回数	参加者数
生活習慣病予防教室	4	175
ウォーキング教室	24	332
健康スキルアップ教室	24	301

②本郷支所

内容	回数	参加者数
生活習慣病予防教室	3	143
ウォーキング教室	24	146
体育の日イベントにおける健康教育	1	424
健康スキルアップ教室	24	262

(3) 精神

精神保健講演会 精神保健福祉に関する知識の普及のため、専門家による講演会を実施している。(56頁参照)

(4) 難病

会場まで通所可能な神経難病患者を対象とした難病リハビリ教室や、パーキンソン病患者を対象とした体操教室を開催している。(63 頁参照)

(5) 禁煙教育

一般健康相談、両親学級等において、呼気中一酸化炭素濃度の測定とたばこについての知識の普及や禁煙に向けての相談・指導を実施している。

区分	個別指導数	集団指導数
保健サービスセンター	1,102	236
本郷支所(再掲)	523	-

(6) たばこ・アルコール対策

平成 28 年度より、禁煙と受動喫煙の防止及び適正飲酒についての普及啓発について、講演会を実施している。

①健康推進課

内容	回数	参加者数	場所
無理なくたばこをやめたいあなたへ 講師：鹿毛 秀宣 氏(東京大学医学部附属病院呼吸器内科 医師)	1	28	シビックセンター

(7) その他の健康教育

健康に関する知識の普及など、地域・時代のニーズに合わせたテーマを設定し、講習・講演会を実施している。

①保健サービスセンター

内容	参加者数	場所
1 日目 注目しよう!足の健康～0歳からはじめる足育～ 「赤ちゃんの足の健康とパパ・ママの足」 講師：齋藤 瑠璃子 氏(サイトウパーソナルヘルスケア研究所代表取締役)	36	シビックセンター
2 日目 注目しよう!足の健康～0歳からはじめる足育～ 「赤ちゃんの足を育てる遊び、体を痛めない生活の工夫」 講師：齋藤 瑠璃子 氏(サイトウパーソナルヘルスケア研究所代表取締役)	37	スカイホール

②本郷支所

内容	参加者数	場所
1 日目 頭痛に悩んだとき 正しく知って賢く対処法 ～ 講義編 ～ 講師：臼田 和弘 氏(日本医科大学付属病院 医師)	25	区民センター
2 日目 頭痛に悩んだとき 正しく知って賢く対処法 ～ 実践編 ～ 講師：臼田 和弘 氏(日本医科大学付属病院 医師)	16	

(8) 出張健康教育 地域からの依頼により保健師が健康教育を行っている。

①保健サービスセンター

内容	対象	回数	参加者数	場所
トイレトレーニング	乳幼児の保護者	1	47 組	子育てひろば西片

②本郷支所

内容	対象	回数	参加者数	場所
生活リズムについて	乳幼児の保護者	1	12	こまびよのおうち

③予防対策課

内容	対象	回数	参加者数	場所
感染症予防について	訪問介護職員	1	28	ケアワーク弥生
HIV/エイズについて	ヴォーカル学科1年生、講師	1	36	尚美ミュージックカレッジ
感染症予防について	訪問介護職員	1	12	ケアワーク東京
HIV/エイズについて	区立中学校3年生、教諭	1	93	区立第六中学校

④健康推進課

内容	対象	回数	参加者数	場所
煙草による健康被害と喫煙マナー	中央大学理工学部新入生	2	1,068	中央大学理工学部

4 地域支援活動

保健師の地区活動や保健サービスセンターで実施している事業などから、地域での仲間づくり・情報交換・交流を目的とした支援活動を行っている。

①保健サービスセンター

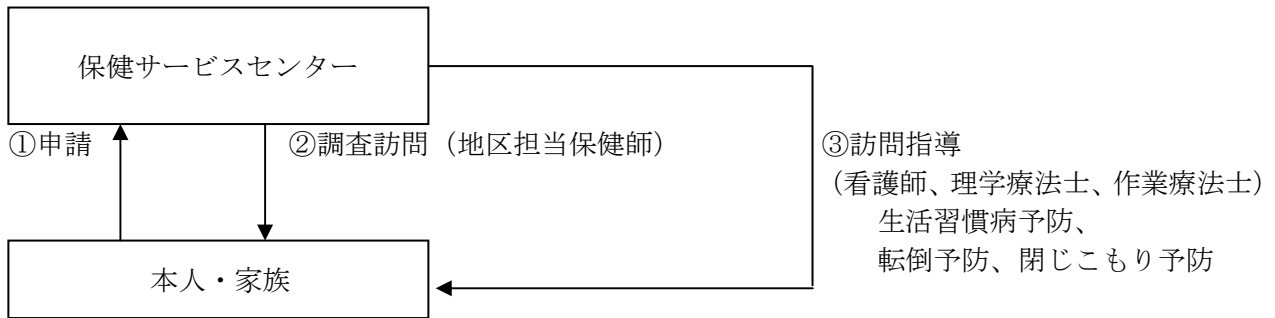
グループ名	対象者	参加組数
双子・三つ子の交流会	双子・三つ子の乳幼児と保護者	30
おしゃべりルーム	乳児（0～3か月まで）と保護者	336
フレッシュママ	乳児（1歳まで）と保護者	393
千石フレッシュママ	乳児（1歳まで）と保護者	153
大塚フレッシュママ	乳児（1歳まで）と保護者	162
ダウン症の会	ダウン症児と保護者	8
サタデーパパママタイム	乳児（0～3か月まで）と保護者	94

②本郷支所

グループ名	対象者	参加組数
みるく倶楽部	乳児（1歳まで）と保護者	421
ぷちみるく倶楽部	乳児（0～3か月まで）と保護者	143
こぼとくらぶ	乳幼児（3歳まで）と保護者	75
子育てセミナー	乳幼児と保護者	45
双子・三つ子の交流会	双子・三つ子の乳幼児と保護者	7
カンガルーの会	出生2,000g以下で2歳以下の児とその保護者	17
ダウン症の会	ダウン症児と保護者	5
サタデーパパママタイム	乳児（0～3か月まで）と保護者	61

第2 訪問指導事業

特定健診で要指導となった方、在宅療養上の健康支援が必要な方及び介護に携わる家族を対象に、看護師等が訪問し、服薬管理、生活習慣病や転倒・骨折の予防等の助言・指導を行っている。



対象者内訳

	対象者数	新規	継続
平成25年度	51	9	42
平成26年度	54	11	43
平成27年度	46	3	43
平成28年度	35	3	32
平成29年度	32	7	25

年齢別対象者内訳

	合計	閉じこもり予防	寝たきり	認知症	※その他
平成25年度	51	1	14	-	36
平成26年度	54	-	13	-	41
平成27年度	46	-	10	-	36
平成28年度	35	-	8	-	27
平成29年度	32	-	8	-	24
～39歳	6	-	2	-	4
40～64歳	16	-	2	-	14
65～69歳	-	-	-	-	-
70歳～	10	-	4	-	6

スタッフ別実施状況

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	閉じこもり予防	寝たきり	認知症	※その他
看護師	実数	47	51	43	33	30	-	6	-	24
	延数	1,095	1,054	874	781	749	-	291	-	458
理学療法士	実数	16	13	9	8	10	-	2	-	8
	延数	109	79	61	61	74	-	26	-	48

※要指導者、個別健康教育対象者、介護家族など

内容別実施状況

指導・助言	医療・服薬	190	看護ケア	バイタルサインの測定	720
	疾病予防	228		服薬	54
	睡眠・清潔・口腔ケア	92		清拭・口腔ケア	177
	栄養	110		皮膚・創傷のケア	154
	排泄	21		チューブ管理	170
	転倒予防・環境整備	82		食事	6
	精神的支援	637		排泄	119
	社会資源情報提供	15		体位交換	172
	その他	38		機能訓練・外出援助	267
				環境整備	283
		その他	1		
	合計	1,413		合計	2,123

第3 試験検査

1 試験検査

生活衛生課、予防対策課、保健サービスセンター、学務課、幼児保育課からの行政依頼と区民からの依頼（一般依頼）を受けて、保健衛生、環境衛生、食品衛生及び環境保全に係る、臨床、食品、水質、家庭用品等の試験検査を行った。

試験検査の内訳

(1) 臨床検査

	微生物						結核菌感染診断用マーカー-QFT		
	腸内細菌				ノロウイルス				
	検体数	赤痢菌・チフス菌・サルモネラ等		腸管出血性大腸菌			検体数	項目数	検体数
		項目数	項目数	項目数	項目数				
平成 25 年度	60	200		110		6	6	208	208
平成 26 年度	65	220		75		6	6	196	196
平成 27 年度	55	192		69		10	10	205	205
平成 28 年度	50	192		46		5	5	320	320
平成 29 年度	81	212		136		3	3	130	130

(2) 環境衛生検査

	飲料水				プール水						浴槽水等				ふきとり等			
	水道水		井戸水		レジオネラ属菌		一般細菌大腸菌		化学		レジオネラ属菌		大腸菌群数等				化学	
	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数
平成 25 年度	-	-	-	-	9	9	114	228	114	342	167	172	7	7	196	359	16	16
平成 26 年度	-	-	-	-	9	9	102	204	103	309	174	174	24	25	187	343	10	10
平成 27 年度	-	-	-	-	7	7	112	224	112	336	169	169	6	6	163	296	3	3
平成 28 年度	-	-	-	-	-	-	87	174	87	261	203	203	5	5	159	290	-	-
平成 29 年度	-	-	-	-	8	8	78	156	78	234	170	170	5	5	163	298	-	-

(3) 家庭用品検査

	検体数	ホルムアルデヒド		酸・アルカリ		その他	
		項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数
平成 25 年度	30	26		8		-	
平成 26 年度	34	30		8		-	
平成 27 年度	34	30		8		-	
平成 28 年度	34	30		8		-	
平成 29 年度	34	30		8		-	

(4) 放射性物質検査

	検体数	項目数
平成 25 年度	293	293
平成 26 年度	289	289
平成 27 年度	285	285
平成 28 年度	279	279
平成 29 年度	282	282

(5) 食品衛生検査

	食品細菌														
	食品													ふきとり等	
	検体数	細菌数	大腸菌群	大腸菌	黄色ブドウ球菌	サルモネラ	腸炎ビブリオ	セレウス	クロストリジア等	リステリア	カンピロバクター	腸管出血性大腸菌	その他		検体数
	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数
平成 25 年度	443	443	431	419	443	423	15	230	4	14	14	438	35	40	200
平成 26 年度	444	441	430	424	441	425	17	211	17	15	11	887	22	43	212
平成 27 年度	439	436	830	415	867	418	29	190	33	17	8	868	25	45	246
平成 28 年度	437	437	832	417	868	423	28	164	41	16	28	880	18	63	335
平成 29 年度	407	406	769	384	805	388	22	215	45	15	30	1510	19	60	320

	食品化学									
	食品									その他 (重金属等)
	検体数	着色料	漂白剤	甘味料	保存料	酸化防止剤	その他の添加物	防かび剤等	項目数	
	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	項目数	
平成 25 年度	87	866	23	218	685	94	41	12	50	
平成 26 年度	87	918	18	248	695	146	48	12	76	
平成 27 年度	118	779	12	303	798	97	40	12	60	
平成 28 年度	82	825	11	262	723	125	39	-	72	
平成 29 年度	79	828	18	244	720	119	40	-	62	

2 調査研究

微生物学的検査においてレジオネラ及びカンピロバクター検査法の検討を行った。

3 エックス線検査

	合計	保健SC	予防対策課		
		一般健診	接触者検診	患者家族検診	管理検診
平成 25 年度	320	179	98	34	9
平成 26 年度	314	166	97	29	22
平成 27 年度	298	162	69	29	38
平成 28 年度	294	191	49	13	41
平成 29 年度	232	160	34	8	30

第4 健康相談

相談日（保健サービスセンター：毎月第2・4水曜日、午前9時00分から9時30分まで受付）を定め、区民の健康相談を行っている。健康相談では必要に応じ、X線検査、血圧測定、尿検査その他を行い、進学・就職等に要する健康診断書の発行も行っている。

月別相談数

		総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成25年度	相談件数（延人員）	554	50	67	62	51	41	53	69	34	26	18	37	46
	診断書（枚数）	88	8	4	6	2	6	4	33	3	5	4	4	9
平成26年度	相談件数（延人員）	701	52	69	82	48	63	87	38	53	70	38	52	49
	診断書（枚数）	90	4	8	2	5	8	24	3	4	13	6	5	8
平成27年度	相談件数（延人員）	477	31	65	24	32	23	50	94	32	36	22	32	35
	診断書（枚数）	98	5	12	1	5	5	2	39	8	6	5	3	7
平成28年度	相談件数（延人員）	569	39	48	71	27	34	45	96	81	33	27	28	40
	診断書（枚数）	110	6	7	3	4	3	5	30	20	10	4	8	10
平成29年度	相談件数（延人員）	495	27	45	56	35	32	34	72	64	23	26	44	37
	診断書（枚数）	89	5	4	2	5	3	4	30	17	4	4	5	6

第5 医師・学生実習実績

保健所の実習は、地域における人々の健康問題を理解し、健康状態に応じた保健活動の実際を学ぶことができるよう、各々の職種に合わせたプログラムで実施されている。
 なお、一部保健サービスセンターにおいても実習を行っている。

	区分	総数	医師	保健師学生	助産師学生	看護学生	栄養士学生	その他
平成 25 年度	実人員	45	3	21	3	-	12	6
	延人員	320	55	132	9	-	60	64
平成 26 年度	実人員	55	14	8	7	-	12	14
	延人員	531	281	114	21	-	60	55
平成 27 年度	実人員	25	3	5	-	-	12	5
	延人員	267	56	100	-	-	60	51
平成 28 年度	実人員	31	2	6	4	-	12	7
	延人員	291	35	120	12	-	60	64
平成 29 年度	実人員	46	12	5	4	-	13	12
	延人員	479	224	100	12	-	62	81

(注) その他は歯科衛生士、ホームヘルパー養成研修、厚生労働省実習研修等

第6 原子爆弾被爆者援護に関する事務

手帳等の記載事項変更、医療・各種手当、医療機関指定申請等の受理・経由事務を行っている。
 平成 29 年度の事務取扱件数は 49 件であった。

第7 献血の推進

輸血用血液の需要は年々増加の一途をたどっているが、少子化の進行等で献血者の減少が懸念されている。

平成 16 年 7 月 30 日、新たに血液事業に携わる関係者の責務を盛り込んだ「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」(血液法)が施行され、血液製剤の安定供給及び一層の安全性を図るとともに適正な使用を推進することとなり、円滑な献血の受入に区市町村も積極的に協力することが求められている。

当区では、昭和 53 年 6 月 7 日に献血推進協議会を設置し東京都赤十字血液センター駒込事業所(平成 28 年 1 月以降、事業所統合及び地域改編により、東京都赤十字血液センター推進課へ移管)とともに、献血思想の普及、献血先の開拓、献血組織の育成などにあたっている。

献血数の推移

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
受付者数	4,183	3,756	3,314	3,562	3,481
採血者数	3,085	2,858	2,580	3,060	2,858

献血協力組織数(平成 30 年 3 月末現在) …職域 32 団体 地域 1 団体 学校 38 団体 街頭 0 団体

(一日実施した団体を 1、半日実施した団体を 0.5 とする。)

第8 広報活動

保健衛生の知識普及と事業の周知徹底を図るため、毎月2回（10日号・25日号）各世帯に配布される「区報ぶんきょう」に「健康 医療 介護」を掲載し普及に努めている。

また、事業の実績及び保健衛生に関する各種統計等を内容とする事業概要を年1回発行し、保健衛生部・保健所活動の紹介及び資料としている。

その他、ホームページ、ポスター掲示、パンフレット、リーフレットの作成、配布等によって広報活動を行っている。

第9 講習会、講演会等

保健所業務は、すべて健康教育活動であるが、そのうち狭義の健康教育活動ともいえる、集団を対象とする講習会・講演会の平成29年度中の開催状況は次のとおりである。

		形式							対象							受講人員	
		合計	講習会	研究会	座談会	講演会	展覧会	その他	合計	福祉関係者	関係者	環境食品	薬事関係者	地域団体	関係者		学校保健
生活衛生課	25年度	63	60	-	-	1	-	2	63	-	46	2	-	-	15	-	2,511
	26年度	64	60	-	-	1	-	3	64	-	43	2	-	19	-	2,687	
	27年度	64	60	-	-	1	-	3	64	-	36	2	-	26	-	2,230	
	28年度	65	62	-	-	1	-	2	65	-	47	2	-	16	-	2,061	
	29年度	78	74	-	-	1	2	1	78	-	40	2	1	-	35	-	3,431
	環境衛生	7	5	-	-	-	2	-	7	-	2	-	-	-	5	-	1,597
	食品衛生	68	67	-	-	1	-	-	68	-	38	-	-	-	30	-	1,774
	薬事衛生	3	2	-	-	-	-	1	3	-	-	2	1	-	-	-	60
健康推進課	25年度	1,657	1,603	-	-	11	1	42	1,657	-	9	-	42	-	1,606	-	32,313
	26年度	1,546	1,500	-	-	15	2	29	1,546	-	12	-	29	1	1,501	3	32,484
	27年度	1,659	1,619	-	-	13	2	25	1,659	1	10	-	25	-	1,620	3	41,079
	28年度	1,810	1,763	-	-	16	2	29	1,810	1	10	-	26	3	1,770	-	46,827
	29年度	1,970	1,921	-	-	15	2	32	1,970	1	10	-	29	2	1,928	-	49,744
	栄養	73	35	-	-	10	1	27	73	-	10	-	27	-	36	-	5,713
	介護予防	1,884	1,880	-	-	3	1	-	1,884	-	-	-	-	-	1,884	-	42,603
	健康づくり	11	6	-	-	-	-	5	11	1	-	-	2	2	6	-	1,315
	がん	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	55
地域医療	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	58	
予防対策課	25年度	37	9	-	25	3	-	-	37	4	-	1	1	4	26	1	814
	26年度	18	11	-	-	6	1	-	18	2	-	-	5	-	11	-	1,150
	27年度	22	11	-	-	10	1	-	22	4	-	-	-	2	15	1	1,075
	28年度	24	14	-	-	9	1	-	24	3	-	2	-	3	12	4	1,115
	29年度	17	9	-	-	8	-	-	17	4	-	-	-	2	10	1	872
	精神保健	5	4	-	-	1	-	-	5	2	-	-	-	-	2	1	123
	感染症	4	4	-	-	-	-	-	4	2	-	-	-	2	-	-	539
	難病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公害	8	1	-	-	7	-	-	8	-	-	-	-	-	8	-	210
保健SC	25年度	594	373	-	185	12	-	24	594	1	-	-	21	-	572	-	11,536
	26年度	687	470	-	189	10	-	23	687	-	-	-	16	-	670	1	12,573
	27年度	740	500	-	208	12	-	20	740	1	-	-	15	-	720	4	14,383
	28年度	751	500	-	216	11	-	24	751	-	-	-	21	-	727	3	13,763
	29年度	734	475	-	212	10	-	37	734	-	-	-	33	-	699	2	13,921
	母子保健	366	159	-	201	4	-	2	366	-	-	-	-	-	366	-	7,226
	生活習慣病	104	103	-	-	-	-	1	104	-	-	-	-	-	104	-	1,783
	精神保健	7	-	-	5	2	-	-	7	-	-	-	-	-	7	-	178
	栄養	199	158	-	6	1	-	34	199	-	-	-	33	-	166	-	3,929
	歯科保健	26	25	-	-	1	-	-	26	-	-	-	-	-	24	2	331
	その他	26	24	-	-	2	-	-	26	-	-	-	-	-	26	-	400
介護予防	6	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6	-	74	

第10 共催事業

1 「文京区民の健康を守るつどい」の開催

区民の健康増進及び保健衛生思想の普及、向上を図るため、小石川・文京区両医師会との共催により昭和54年度より開催している。

日 時 平成29年11月18日(土) 午後2時～午後4時15分
場 所 文京シビックホール 小ホール
内 容 講話 『高齢者の賢い薬の飲み方～フレイルと認知症を防ぐために～』
講師 東京大学大学院医学系研究科加齢医学教授 秋下 雅弘 先生
講話 『どう対応するか？急に起こる心臓・血管の病気』
講師 タツノ内科・循環器科院長 龍野 勝彦 先生
入場者数 124名

2 「区民と歯科医師会のつどい」の開催

歯の健康について、口腔の清掃や食事等の日常生活から考え直し、一人ひとりが歯の健康について関心を高め歯科疾患の予防を図ることを目的として、小石川・文京区歯科医師会との共催により、平成9年度から開催している。(平成23年度は未実施)

日 時 第1回 平成29年6月11日(日)及び18日(日) 午前11時30分～午後2時30分
第2回 平成29年10月22日(日) 午前10時～午後3時
場 所 第1回 文京あじさいまつり会場(白山神社境内)
第2回 お口のなんでも相談会会場(文京区立本郷台中学校)
内 容 歯の健康に関する街頭相談
相談者数 延べ218名

3 「プレママ・プレパパ! ナイトセミナー」の開催

出産を控えた家族に対して、人形を使った肌着の着せ方等の体験を行い、出産への心構え及び準備を促すことを目的として、三起商行株式会社との共催により開催した。

日 時 平成29年4月27日(木)、平成29年6月22日(木)、平成29年8月24日(木)
平成29年10月26日(木)、平成29年12月14日(木)、平成30年1月18日(木)
平成30年2月22日(木) 午後6時30分～午後8時20分
場 所 文京シビックセンター 3F
内 容 肌着・おむつの着せ方、沐浴体験等
参加者 131名

4 「2017 LUNG WALK JAPAN in 文の京」の開催

5月9日の呼吸の日に関連し、呼吸器疾患の理解や予防啓発を目的とした事業をNPO法人日本呼吸器障害者情報センターとの共催により開催した。

日 時 平成29年4月29日(土)
実施場所 文京シビックセンター地下2階区民ひろば
内 容 肺年齢測定、区内ウォーキング、慢性閉塞性肺疾患等呼吸器疾患の周知等
参加者 238名

第 11 補助事業

1 子育て支援事業補助

子育てに悩みや不安を持つ区民に対して、子育てに関する知識や情報の提供を図り、支援を行うため、小石川・文京区両医師会の実施する子育て支援事業を補助した。

- (1) 子育て支援セミナー開催 計 19 回
- (2) 子育て支援冊子印刷、発行
- (3) リーフレット配布

2 クスリ相談事業補助

区民に対して、医薬品等に関する知識や情報の提供を図り、区民の健康と安全を確保するため、文京区薬剤師会の開催するクスリ相談事業を補助した。

日 時	第 1 回	平成 29 年 10 月 22 日 (日)	午前 10 時～午後 3 時
	第 2 回	平成 29 年 11 月 18 日 (土)	午前 10 時～午後 4 時 30 分
場 所	第 1 回	健康フェスティバル会場 (文京区立本郷台中学校)	
	第 2 回	文京ボランティア・市民活動まつり 2017 会場 (文京区民センター)	
内 容	クスリ街頭相談		
相談者数	519 名		

3 在宅歯科診療事業助成

在宅歯科診療事業を推進するため、地区歯科医師会が行う在宅歯科診療の環境整備として専用ポータブルユニットに係る経費について、その一部を助成した。

- (1) 在宅歯科診療用ポータブルユニットの借り上げ
- (2) 地区歯科医師会によるポータブルユニット使用の研修会

4 公衆浴場補助

この事業は、公衆浴場の経営の安定を図る等必要な措置を講ずることにより、区民が公衆浴場を利用する機会を確保することを目的とする。

区では、区内公衆浴場に対し「公衆浴場確保のための特別措置法」(昭和 56 年法律第 68 号)に基づき、浴場需要対策費補助、設備資金に対する利子補助、基幹設備整備及びペンキ塗り替え等の補助を実施している。

(1) 区内浴場数

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
浴場数	11	9	7	7	7

(2) 浴場需要対策

ア 湯遊入浴デー(平成 18 年度より)

毎月第 2 日曜日及び第 4 日曜日を「湯遊入浴デー」として、区内在住者を対象に 100 円(小学生以下は無料)で入浴できる入浴デーを実施し、補助を行っている。また、特別湯として敬老の湯(9 月の第 4 日曜日)・初春の湯(1 月の第 2 日曜日)を実施している。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者人数	54,686	50,430	46,259	41,053	40,803

イ 出合いの湯(平成 20 年度より) 各浴場に対して一回 10 万円を限度に年間 12 回まで

新たな需要の掘り起こしのため、公衆浴場自ら計画、実施するイベント、特別湯等に対してその経費の一部を補助している。

- (3) 設備資金に対する利子補助(昭和 51 年度より) 借入限度額 10,000,000 円 期間 12 年
 公衆浴場が、建替又は適正な衛生上の措置を講ずるために設備の改善を行った場合、その資金借入に対し利子の一部を補助している。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
新規借入に対する補助	-	-	-	-	-
継続借入に対する補助	-	-	-	-	-

- (4) 基幹設備整備費補助(昭和 60 年度より) ※金額は補助金上限額
 元釜・温水器・空調機・給湯設備機器・バーナー機器の取替経費の一部を補助している。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
元釜取替 100 万円	1	-	-	1	-
温水器取替 100 万円	-	-	-	-	-
給湯設備機器取替 100 万円	1	2	1	1	-
空調設備機器取替 100 万円	-	-	-	1	1
バーナー機器取替 100 万円	-	-	-	-	-

- (5) 浴場内ペンキ塗り替え等補助(平成 4 年度より) ※金額は補助金上限額
 浴場内のペンキ塗装、タイル洗浄、背景画塗替、配管等洗浄経費の一部を補助している。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
ペンキ塗装 15 万円	1	1	-	2	1
タイル洗浄 15 万円	-	-	2	1	-
背景画の塗替え 5 万円	1	-	-	2	-
鏡面の洗浄 15 万円	-	-	1	-	-
配管等の洗浄 15 万円	-	-	-	-	1

- (6) 小規模改修費補助(平成 22 年度より) ※金額は補助金上限額
 公衆浴場の維持管理に必要な、小規模改修に係る経費の一部を補助している。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
補助金額 1 件 100 万円	-	1	1	1	2

- (7) 健康増進型公衆浴場改築等支援事業補助(平成 21 年度より) ※金額は補助金上限額
 改築又は改修費用の一部を補助している。

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
改築 1 施設につき 3,750 万円	-	-	-	-	-
改修 1 施設につき 1,000 万円	-	-	-	-	-

(8) 耐震化促進支援事業及びクリーンエネルギー化等推進事業補助（平成 25 年度より）

公衆浴場の耐震化を促進し、又はクリーンエネルギー化を推進する取組に対し、これらに必要な経費の一部を補助している。 ※金額は補助金上限額

◎耐震化促進支援事業補助

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
応急的修繕 100 万円	1	-	-	-	-
計画的修繕 160 万円	-	-	-	-	-

◎クリーンエネルギー化等推進事業補助

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
クリーンエネルギー化 200 万円	-	-	-	-	-
コージェネレーション設備設置 225 万円	1	-	-	-	-
太陽光発電システム設置 220 万円	-	-	-	-	-
LED照明器具設置 75 万円	2	-	1	-	-
既設ガス燃料設備更新 200 万円	-	-	-	-	1

5 公衆浴場経営者支援相談委託事業（平成 28 年度より）

区内公衆浴場経営者に対し、中小企業診断士の資格を持つ専門家が経営相談及び経営指導を行う。平成 29 年度は年 10 回実施した。

6 公衆浴場承継総合バックアップ事業（平成 29 年度より）

公衆浴場経営者が経営を承継する際に、公衆浴場の承継者に対して設備整備等の補助を行う。
区内公衆浴場経営者に対し、中小企業診断士の資格を持つ専門家が各経営者に合わせた事業承継・後継者準備等を見据えた相談支援事業を行う。
平成 29 年度は年 11 回実施した。

第 12 放射線対策

区立小・中学校、区立保育園等及び福祉センターで提供している給食に含まれる放射性物質の測定を行った。（平成 23 年度より）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
(1) 調理済み給食の検査の日数	66	71	76	81	81
(2) 食材の検査	99	98	96	93	94